



インターネットへの投稿が炎上しないために

➤ 軽い気持ちで投稿したものが、炎上してしまうことも

みなさんはSNSやブログなどをどのように使っていますか？その日の出来事や思ったことを書き込んだり、記念にとった写真や動画をはりつけたりして、友だちとコミュニケーションをとるために使うことが多いのではないのでしょうか。

でも、投稿の内容には注意が必要です。自分の投稿を見ているのは、友だちだけとはかぎりません。いろいろな人が目にする可能性があります。そのため、不適切な内容をふくむ投稿をすると、それを非難する意見が次々と集まり、サイトが炎上してしまうこともあるのです。

◆ 炎上した投稿の例

- ✓ 電車や店の中などの公共の場で迷惑行為をしている写真や動画の投稿
- ✓ お酒を飲んだり、たばこを吸ったりしていることが疑われる投稿
- ✓ 知らない人を勝手に撮影した写真や動画の投稿

➤ 一度炎上すると、情報がずっとインターネット上に……

炎上した投稿は、多くの人によってコピーされ、他のサイトにはりつけられていきます。また、SNSやブログなどの過去の投稿から個人情報（名前や学校名、部活名、顔写真、住所など）を探し出され、それらの情報も一緒にはりつけられることがあります。

こうして広められた投稿や個人情報は、どこの誰がコピーしているかわからないため、全てを削除してもらうことがとても難しく、いつまでもインターネット上に残り続けてしまう可能性があります。



インターネット上で公開した投稿は、友だちだけでなく、世界中の人たちが見る可能性があるということを意識することが大切です。インターネット上に投稿する前には、不適切な内容をふくんでいないか必ず確認する習慣をつけましょう。また、サイトが炎上してしまった時には、それ以上の書き込みはせず、すぐに先生や保護者に相談しましょう。